

平成30年度の重点課題

- 男子
「握力」「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年が半数以上ある。
- 女子
「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年が半数以上ある。
- 共通
休憩時間に運動している児童が多くない。
多くの種目に渡って、平均に達していない。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 各種運動の基本となるトレーニングは、継続して重視する。
- 準備運動の中に、体幹トレーニングを入れる。
- ロング屋休憩を毎月行い、なわとびタイムを設定する。
- 体育の時間に持久力を養うものを入れるとともに、ゲーバー運動など、握力をつけるものも入れていく。
- 運動をほとんどしないという児童を減らしていく取組みをする。

平成31年度新体カテストの結果（県平均値（平成30年度）・全国平均値（平成29年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.56	11.20	25.40	28.35	18.35	11.65	116.85	8.00		第1学年	8.40	9.90	26.71	26.33	12.81	12.63	102.70	4.75	
第2学年	10.23	13.32	25.41	30.50	25.32	11.18	118.09	10.50		第2学年	9.47	13.32	31.58	29.53	15.11	11.95	116.74	6.11	
第3学年	11.40	13.85	30.15	38.75	42.20	10.32	127.95	12.37		第3学年	10.80	19.30	36.90	36.95	35.80	10.90	126.40	7.57	
第4学年	15.48	17.97	32.59	41.31	52.72	9.69	138.66	17.97		第4学年	14.48	20.43	36.71	38.57	33.87	10.60	136.22	10.33	
第5学年	17.26	22.16	37.00	49.05	57.05	9.15	158.68	24.89		第5学年	17.27	20.73	36.86	44.27	49.36	9.80	153.09	13.45	
第6学年	17.97	19.41	34.07	45.45	56.41	8.84	162.38	23.97		第6学年	18.67	19.81	37.52	48.64	48.85	9.10	161.68	15.59	

県平均値かつ全国平均値未滿

平成31年度新体カテストの結果（県平均値（平成31年度）・全国平均値（平成30年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.56	11.20	25.40	28.35	18.35	11.65	116.85	8.00		第1学年	8.40	9.90	26.71	26.33	12.81	12.63	102.70	4.75	
第2学年	10.23	13.32	25.41	30.50	25.32	11.18	118.09	10.50		第2学年	9.47	13.32	31.58	29.53	15.11	11.95	116.74	6.11	
第3学年	11.40	13.85	30.15	38.75	42.20	10.32	127.95	12.37		第3学年	10.80	19.30	36.90	36.95	35.80	10.90	126.40	7.57	
第4学年	15.48	17.97	32.59	41.31	52.72	9.69	138.66	17.97		第4学年	14.48	20.43	36.71	38.57	33.87	10.60	136.22	10.33	
第5学年	17.26	22.16	37.00	49.05	57.05	9.15	158.68	24.89		第5学年	17.27	20.73	36.86	44.27	49.36	9.80	153.09	13.45	
第6学年	17.97	19.41	34.07	45.45	56.41	8.84	162.38	23.97		第6学年	18.67	19.81	37.52	48.64	48.85	9.10	161.68	15.59	

県平均値かつ全国平均値未滿

重点課題

- 男子
「上体起こし」「50m走」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年が半数以上ある。
- 女子
「50m走」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年が半数以上ある。
- 共通
休憩時間に運動している児童が多くない。
多くの種目に渡って、平均値に達していない。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 各種運動の基本となるトレーニングは、継続して重視する。
- ICTを活用し、児童自身が自分の課題や目標を認識し、目標に向かって協働的な学習を行う。
- 準備運動の中に、体幹トレーニングを取り入れる。
- ロング屋休憩を毎月行い、なわとびや運動の基本となる遊びを入れる。
- 体育の時間に、「50m走」「ボール投げ」の向上につながる運動を取り入れる。
- 運動をほとんどしないという児童を減らすために、学級レクなどを継続して行う。

平成32年度の目標値

- 県平均値、全国平均値を目安に、各種の記録を伸ばす。
- ロング屋休憩実施100%
- 運動を好きと答える児童90%